

E-1 アーム・リフトの使い方

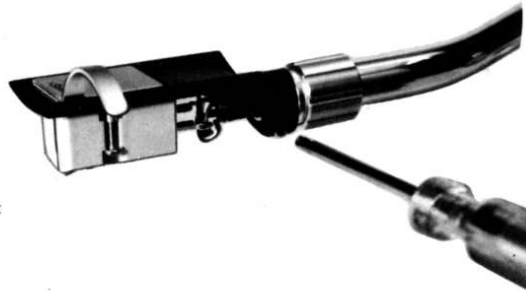
リフト・レバー⑦を一杯上げておき、
 シェルの指かけを持って 針先を
 レコード面の所要の位置に合わせレバーを下げます。
 レコードの最外周は急斜面のグループ・ガードで、
 ここに針をおろすと針飛びすることがありますから、
 ここを避け、録音溝のはじめにセットして下さい。

E-2 出力コードのピン端子の接続

出力コードのピン端子をアンプへ接続します。白が左、赤が右チャンネルです。
 ハム、バス音等の雑音を引く場合には、モーター、ターンテーブル、
 アーム・アースを結線して下さい。

E-3 シェルの傾き調整

ターン・テーブル表面とプレーヤー・ボードが
 完全に平行でない場合など、
 アームを前から見て針先が左右方向に傾斜することが
 あります。この時は、シェルの調整ネジをゆるめて、
 左右の傾きを直して下さい。



UA-7/70規格 ■形式 パイプ交換式マルチ・ユース・インテグレートッド型 ■適合カートリッジ マグネティック型およびコンデンサー型 ■軸受 特殊2点支持方式（高感度宝石軸受およびボールベアリング外輪によるスタビライザー） ■バランス方式 スタティック・バランス ■シェル U字型無共振構造 針先位置可変(8mm) ■リフト オイル制動方式 ■出力コード ノイズレス低容量 長さ120cm ■高さ調整範囲（プレーヤー・ボードとシェル・カートリッジ取付面の間）45～78mm

	UA-7	UA-70
回転感度	5 mg以下	5 mg以下
トラッキング・エラー	0.10°/cm以下	0.08°/cm以下
針 圧	3g/1回転(0.1gステップ)	2g/1回転(0.1gステップ)
インサイド・フォース・キャンセラー	1g～3g可変(0.5gステップ)	1g～3g可変(0.5gステップ)
適合カートリッジ自重	2g～16g	0g～15g
同サブウェイト使用時	約35g(シェルを含む)	約32g(シェルを含む)
オーバー・ハング	13mm	12mm
軸受中心←→ターンテーブル中心	227mm	300mm
実 効 長	240mm	312mm
全 長	340mm	420mm

ご注意

どの部分にも注油の必要はありませんので、なさらないでください。アームだけで持運び又は郵送する場合は、必ずもとのパッケージに納めた上で、お願いいたします。軸受部、リフト、キャンセラーは各々精密に組立調整されております。内部その他を勝手に分解されたものについては修理をお引受け出来かねますので、ご了承ください。品質管理には十分注意しておりますが、万一不調の場合には、お買上げ店又は本社へお持ちいただくか、お送りください。郵送の場合は必ずパッケージをダンボール箱に入れ、その箱をひとまわり大きいダンボール箱にパッキングと共にためてお送りください。

STAX

スタックス工業株式会社
 東京都豊島区雑司が谷1-25-5 ☎03(981)7271代千171